

Rotary International District 2820

下館ロータリークラブ会報

SHIMODATE ROTARY CLUB WEEKLY REPORT 2022-23

第 02624 号 発行日 令和 5 年 3 月 1 日



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



イマジン
ロータリー

ジェニファー・ジョーンズ R I 会長

本日のプログラム

外部卓話 「クラブが元気になるために」
RLI日本支部 元ファシリテーター委員長
第 2770 地区 PG中村靖治様 (吉川RC)

次週のプログラム

外部卓話
茨城ロータリー-Eクラブ会長 和田龍太 様

会長/潮田武彦 副会長/早瀬浩一 幹事/神山芳子 会長エレクト/宮田憲一

例会 毎週水曜日 12:30 ダイヤモンドホール (〒308-0847 茨城県筑西市玉戸1053-4 ☎0296-28-8511)
ホームページ <http://www.shimodate-rc.gr.jp> Eメール shimodate@ri2820.jp



前例会報告 第3008回 2023/2/25日(土)

RI第2820地区

ロータリーファミリー分区大会

2023年2月25日(土)、真壁伝承館(桜川市真壁町)、ホスト 真壁ロータリークラブ
テーマ 「ロータリー・家族と共に楽しもう！」

真壁白井座公演とひな祭り散策の分区大会が開催されました。





前々例会報告 第3007回 2023/2/8日(水)

来 訪 者 ようこそ下館RCへ

内山勝洋議長(下館さくらR衛星C)

埴麻由子様(下館ロータリークラブ)

会 長 挨拶 潮田武彦会長

先週から今週は、私は島根に出張に行ってきました。島根ではここ数年にないくらいだいぶ雪が降ったようで、山間部では、1mくらい雪が積もっているところもありました。

仕事の中で、外国人雇用の話が出て、現在、オーストラリアは、世界一賃金が高い国となっており、最低賃金が2,250円、平均年収860万円となっているそうです。

外国人を雇用するどころか、日本人が海外に出稼ぎに行く時代になってしまうこと、そして、日本の農業に従事する外国人を雇用することが難しい時代になるという話がでて、年明けてから、各企業が給与を10～15%上げていることを鑑みて、今一度、考え方を改めて、今後の世の中のことを考えていかないといけないなと思いました。

今週はトルコとシリアでM7.8の大地震が起こってしまいました。両国で死者数が3,000人を超え、負傷者も1万人を越え、被害がどんどん大きくなっていることに、メディアを通して、震災の被害の大きさに戦慄を覚えています。瓦礫の下に埋もれてしまった人達が一刻も早く救出されることを願うばかりです。

2月23日は、ロータリー創立記念日です。今から118年前の1905年2月3日に仕事上の付き合いがそのまま親友関係にまで発展するような仲間を増やしたいという趣旨でポールハリスにより、シカゴロータリークラブが誕生しました。それから118年。現在は200以上の国と地域に広がり、クラブ数36,697クラブ、会員総数119万5,863人に達しています。日本では、1920年10月20日に東京ロータリークラブが

誕生したのをきっかけに、現在、2,217クラブ、会員数8万4,602人になっております。

そんな中、来年度のRI会長であるゴードン・R・マッキナリーさん、スコットランドのサウスライオンズフェリー・ロータリークラブ所属、1月9日のアメリカで開催された国際協議会で講演し、2023-24年度の会長テーマ「世界に希望を生み出そう(CREATE HOPE in the WORLD)」を発表されました。「私たちの目標は、破壊的な紛争から世界が立ち直れるように、希望を取り戻すことです。そうすれば私たち自身の為に持続可能な変化をもたらすことが可能となる」と話されました。

そしてさらに、マッキナリーさんは、新型コロナウイルスの世界的流行により深刻化しているメンタルヘルス面(メンタルヘルスとは体の健康ではなく、こころの健康状態を意味します)での影響について、ロータリー会員が人々に希望を与えるべきだと述べたそうです。多くの人が家族を失い、社会的つながりを断たれ、特に若い人たちの教育や世界でのメンタルヘルス問題に直面する人が増えています。しかし、助けを求めることは弱さの表れと考えられることが少なくありません。「真実から目を背けることはできない。健康と幸せにいたる道を求めることは、さらに勇気がいることです」というようにメンタルヘルスの改善に取り組んでいくと述べられました。詳しくは、今月のロータリーの友をご覧ください。

幹 事 報 告 神 山 芳 子 幹 事

○大久保ガバナーエレクト事務所より

- ・補助金セミナーの案内 3月4日(土)受理
- ・新会員セミナーアンケートを受理

○国際ロータリー日本事務局より

- ・2月「平和構築と紛争予防月間」リソースを受理
- ・環境保全フォトコンテスト表彰式のご案内

○岩瀬ロータリークラブより

- ・1月分クラブ会報を受理



卓話 内山 勝洋 議長

新入会員オリエンテーション報告



先月22日、水戸市私立リリベール小学校において、入会5年未満の会員約60名の参加で開催されました。

■グリーティングワークショップ

- 参加者の緊張ほぐしと他クラブ会員との交流。
 - ・他クラブ会員の方と自己紹介及び名刺交換。
 - ・最低でも5枚の名刺をゲットすること。
 - ・名刺交換の後に、相手の良い所を褒めること。
- その後、ロータリーの三本柱 ①ロータリーの目的、②四つのテスト、③五大奉仕部門と、義務と特典についておさらいしました。

義務	特典
1. RI定款・細則並びにRC定款・細則を遵守すること	1. RCの会員には本人が希望してもされない、会員により推薦され、選挙されて初めて会員となる
2. 会費を納入すること	2. 全世界に男性高卒な役140万人(ローターアクトを含む)の友人を得ること
3. 例会に出席することおよび奉仕活動に参加すること	3. 全世界のRC例会、ローターイ会合に参加できること
4. 新会員を推薦すること	4. 奉仕活動に参加できること
5. 委員会活動、その他ロータリー・プログラムに参加すること	5. ロータリアンとしての絶大な信用を得ること
6. 雑誌「Rotary」または「ロータリーの友」を購読すること(インターネットを通じての電子版も可)	6. ロータリアンとして、適切な人を推薦することができる

My ROTARYについて

■ My ROTARYの概要と登録方法について

説明:クラブ奉仕支援アドバイザー 大高 司郎(高萩)

◇多様性・公平さ・開放性(DEI)に関する声明

ロータリーは、持続可能な変化を生むために人びとが手を取りあって行動する世界というビジョンの実現には、すべての背景、年齢、民族、人種、肌の色、障害、学習スタイル、宗教、信条、社会経済的立場、文化、精神状況、使用言語、性別、性的指向、ジェンダー自認だけでなく、異なるアイデア、考え、価値観信念を持つ人びとによる貢献を大切にします。

■RLI(ロータリー・リーダーシップ研究会)

■各グループ(6~7名×10グループ)でのディスカッション

説明:RLI委員長 高貴 修(水戸)

●【セッション1】 テーマ:ロータリーにおけるリーダーシップ

- ◆セッションの目標
 - ・リーダーシップの特性を探求する
 - ・参加者やクラブメンバーのモチベーションの高め方を議論する
 - ・あなた自身のリーダーシップのスタイルを分析する

●【セッション2】 テーマ:私のロータリー世界

- ◆セッションの目標
 - ・ロータリーの使命について議論する
 - ・ロータリーの組織構成について理解する
 - ・ロータリーの組織は、ロータリアンとしての私をどのように支えているかを考える

■おわりに

この度の新会員オリエンテーションに参加して、ロータリークラブについて基礎から学ばせていただき、知識と理解を深めることができました。

また、他クラブの新会員の皆様とも交流し、いろいろな人の話を聞くことができました。

このような有意義なオリエンテーションに参加する機会を与えていただき、誠にありがとうございました。

今回学んだ知識を糧に、ロータリアンとして更なる研鑽を重ねてまいります。

ご清聴ありがとうございました

スマイルBOX 鈴木 健一 副委員長

▶内山 勝洋さん 本日、卓話を担当させていただきます。宜しくお願ひ致します。

▶新井 和雄さん 内山議長の卓話、楽しみにしています。

▶潮田 武彦さん 下館さくらロータリー衛星クラブ 内山議長、本日は卓話宜しくお願ひします。楽しみにして参りました。

▶神山 芳子さん 下館さくらロータリー衛星クラブ 内山議長、オリエンテーション報告宜しくお願ひします。

▶宮田 憲一さん 本日は、内山議長 宜しくお願ひ致します。

昨日は、日立ロータリークラブにてネパール国際奉仕の卓話をして参りました。

▶中丸 健さん 内山さん、卓話宜しくお願ひします。

▶鈴木 健一さん 下館さくらロータリー衛星クラブ 内山議長、オリエンテーション報告宜しくお願ひします。

本日の合計 12,000円 累計 548,000円

出席報告

会員数	出席数	欠席数	病欠	免除
22	10	7	1	4



ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理想を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理規準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理想を实践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。